



小樽双葉進路だより

進路指導部

令和6年5月9日

第5号 発行

「大学に行こう！」号

「今の社会、とりあえず大学には行っておかなきゃ良いところに就職できないぞ」ってセリフ、聞いたことないですか？でもこれ本当だろうか？実際大学に行かなくてもすごい才能を発揮して活躍している人もいるし、逆に大学に行っても良いところどころか就職できない人だっています。

しかし現実には「高学歴→良い就職」の流れは当たり前になっています。とある企業で大学名を伏せて採用試験を行ったところ、最終審査まで残ったのは高学歴層ばかりだったそうです。

なんでだろう？「ブランド」としての大学名？全然違いますね。もしそうだとしたら有名大に行けば全員が一流企業に就職するはずです。

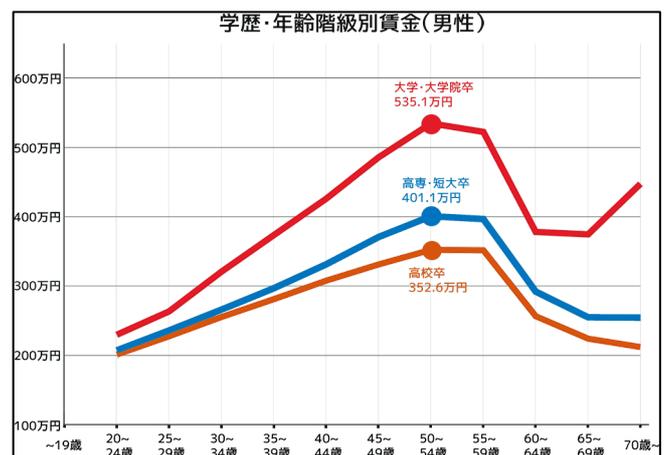
では「大学に行く」ことのメリットって一体なんだろう？それは

- ① 専門的なことを深く学べる、研究できる
- ② より社会につながる知識やスキルを身につけられる
- ③ 高校よりもさらにたくさんの人と出会い、自分の「人としての幅」が広がる
- ④ 高卒と比較すると収入に大きな差が出る（下のグラフ 出典：厚生労働省 賃金構造基本統計調査）

などでしょうか。ざっくりいうと「(あなたが望めば)人として色んなところで成長できるよ」ってことです。

そして企業や社会が求める人材はもちろん「社会に求められる人」です。あなたが人として成長する場、それが大学なんです。

ただし、ただ大学に行っても成長がなければ時間とお金の無駄です。せっかく一流大学に行ってもパリピになって大馬鹿なことをやればニュースにもなり就職も厳しくなります。



それでも、もしあなたが将来より多くの人たちと活躍したいのなら「大学に行こう！」ということをお伝えたいのです。専門学校で同じことを学ぶとしても大学のほうが深く広い知識とスキルを学べます！さらに専門学校よりもめっちゃくちゃたくさんの人に出会えて、人としての幅も大きく広がります！そして収入も全然変わってくるのです！

大事なことからもう一度繰り返しますね。

あなたが将来活躍したいなら、誰かの力になりたいなら、「大学に行こう！」

